| <u> </u> | 国産牛 | <u>副産物情勢</u> 2月14日 更新 | JA全農ミートフーズ株式会社 |
|----------|----------|--|--------------------------|
| <u> </u> | | | 備 考 |
| | | ○ 12月の成牛と畜頭数は、97.5千頭(前年比98.9%)と前年を下回った。 | 1.東京市場内臓価格 単位:円/枝肉k |
| | 1, 1 | 内訳を見ると、和牛:47.9千頭(前年比102.1%)、交雑牛:23.3千頭(同101.5%)、乳牛去勢:10.5千頭(同94.3%)となった。 | 価格改定年月日 牛内臓 豚内臓 |
| | | ○ 1月の成牛と畜頭数は、速報値(1月31日まで集計)で85.2千頭(前年比101.6%)と前年を上回る見込みとなった。 | 令和3年4月1日 35 7 |
| | | ○ (独)農畜産業振興機構の需給予測(1月29日公表)によると、1月の出荷頭数は、交雑種は増加が見込まれるものの、和牛、乳用種では減少が見込まれることから、 | 令和3年4月 26日 25 5 |
| | | 前年を下回ると予測し、2月は、乳用種の減少が見込まれ、和牛、交雑種で増加が見込まれることから、前年同月を上回ると予測する。 | 令和3年10月 18日 35 7 |
| | | (1月 83.3千頭(前年比98.8%)、2月 85.0千頭(同102.0%))。 | 令和4年2月7日 25 5 |
| | | | 令和4年4月4日 35 7 |
| | | ○ 需 給 動 向 : 白物は暖冬傾向の影響等で例年より荷動きが悪い地域があるが、多くの原材料価格が上昇する中で、相対的な値ごろ感もあり底堅い動きになっている。 | 令和4年8月8日 45 9 |
| | | 赤物は依然として好調に推移しているため、春先に向けて原料確保の動きが活発になれば価格が一段高となる可能性がある。 | ※乳牛も同様45円/kg *豚正貫物 |
| 2. | 国産豚 | ○ 12月の全国豚と畜頭数は、1,462千頭と前年並み(前年比99.9%)。 | 2.大阪市場内臓価格 単位:円/枝肉k |
| | ,, ,,,,, | 地域別と畜頭数(数値は前年同月比);北海道100.7%、東北99.3%、関東101.6%、北陸甲信越98.0%、東海99.8%、近畿102.5%、中四国102.0%、九州・沖縄98.6% | 価格改定年月日 牛内臓 豚内臓 |
| | | ○ 1月の全国と畜頭数は、1,404千頭(速報値1月31日まで集計、前年比101.4%)と前年を上回る見込みとなった。 | 令和3年3月 11日 35 4 |
| 内 | | なお、稼働日数は昨年より1日少なく、1日当たりの平均と畜頭数は73,874頭(前年実績:72,853頭/日、前年差1,021頭/日)となった。 | 令和3年4月19日 25 3 |
| 臓 | | ○ 肉豚生産出荷予測(農水省食肉鶏卵課;1月23日付け)によると、2月;1,319千頭(前年比101%)、3月;1,437千頭(同98%)、4月;1,409千頭(同106%)、 | 令和3年10月 15日 35 4 |
| | | 5月:1,330千頭(同97%)、6月:1,307千頭(同98%)であり、今後5か月間の合計頭数は前年比約99%と前年並み。 | 令和4年2月1日 25 4 |
| | | ○ 需 給 動 向 : CVS、外食チェーン、惣菜会社等の需要が相変わらず続いており、堅調な荷動きは継続している。 | 令和4年3月28日 35 4 |
| | | 流通価格は落ち着きを見せ始めているが、小腸・レバー・ハラミは、輸入原料が高値傾向のため高値で安定推移している。 | 令和4年8月1日 45 5 |
| 3.庫 | 輸入牛 | ○ 12月の輸入通関実績は、全体で36.1千~と前年を下回った(前年比96.4%、前月比108.0%)。 | <u> </u> |
| | | 内訳ではチルド:15.0千トン(前年比97.3%、前月比103.9%)、フローズン:21.1千ト _{>} (前年比95.8%、前月比111.2%)となった。 | 3.東京市場原皮価格 *交雑牛含む 単位:円/ネ |
| | | 輸入相手国別では、チルドは豪州、ニュージーランドが増加したが米国は減少し、フローズンは豪州、米国、カナダが減少した。 | 価格改定年月日 牛原皮(和牛) 豚原皮 |
| | | ○ (独)農畜産業振興機構の需給予測によると、チルドは1月、2月は、豪州産が生産量の増加から輸入量が増加するが、全体の輸入量が少ないため、1月は前年同月を下回ると見込んでいるが、2月は上回ると見込んでいる。 | 令和元年7月22日 700 10 |
| | | フローズンは、1月は輸入先全体の輸入量が少ないことから前年同月を下回ると見込み、2月は生産量の増加から豪州産の輸入量が増加するものの前年同月を下回ると見込んでいる。3か月平均でも、チルド、フローズンともに下回ると見込んでいる。 | 令和2年3月16日 500 10 |
| | | 令和6年 1月 合計:36.4千 ドン(前年比91.2%)、チルド:15.5千 ドン(同96.5%)、フローズン:20.9千 ドン(同87.8%) | 令和2年6月15日 100 10 |
| | | 令和6年 2月 合計:34.3千½(前年比90.3%)、チルド:13.5千½(同101.5%)、フローズン:20.8千½(同84.4%) | 令和2年7月20日 100 2 |
| | | ○ 輸入牛内臓実績(令和5年12月): 牛腸(冷凍) ;1,111.4 ^ト 。(前年比94.2%・前月比91.6%) 国別実績;米国818.7 ^ト 。、カナダ126.8 ^ト 。、メキシコ102.4 ^ト 。、豪州61.2 ^ト 。、、ポナマ1.9 ^ト 。、、ニカラグア0.4 ^ト 。 | 令和2年9月28日 10 2 |
| | | 牛レバー(冷凍);103.4½(前年比117.3%・前月比137.6%) 国別実績;米国48.1½、メキシコ32.2½、豪州23.1½ | 令和3年5月24日 10 10 |
| 1.4 | 牛原皮 | ○ 輸出実績(令和5年12月): 53,668枚(前年比118.4%、前月比125.1%) | 令和5年10月16日 10 2 |
| | | 国別実績;タイ41,258枚(前年比177.5%)、韓国8,150枚(同71.0%)、ベトナム3,160枚(同41.4%)、フィリピン1,100枚(同61.1%) | |
| | | | 4.大阪市場原皮価格 *交雑牛含む 単位:円/ネ |
| | | 輸出平均価格(令和5年12月): 2,506円/枚(前年差+83円、前月差+48円) | 価格改定年月日 牛原皮(和ヌキ) 豚原皮 |
| | | ○ 輸入実績(令和5年12月): 牛大判皮17,607枚(前年比52.7%、前月比88.1%)、ウェットブルー23,679枚※(同468.1%、同85.5%) ※4.4㎡/枚で計算 | 令和元年8月15日 1,000 10 |
| | | 輸入平均価格(令和5年12月): 牛大判皮8,755円/枚(前年差+775円、前月差+322円)、ウェットブルー12,525円/枚(同+4,665円、同+2,430円) | 令和2年3月16日 800 10 |
| 原皮 | | ○ 海 外 情 勢 : 製品革ユーザーは安価商材を求める傾向が強く、日本産原皮(傷が目立つ原皮、メス原皮)は価格の上昇がしづらい環境となっている。 | 令和2年6月22日 300 10 |
| | | ○ 国 内 情 勢 : 皮革製品需要の減少やタンナーの人手不足等により国内産皮革の流通量が落ち込んでおり、品質低級原皮の荷動きが非常に悪い。 | 令和2年7月27日 300 2 |
| 2.脖 | | ○ 輸出実績(令和5年12月): 1,193,694枚(前年比96.6%、前月比111.8%) | 令和2年9月28日 10 2 |
| | | 国別実績;タイ917,154枚(前年比93.9%)、カンボジア154,000枚(同161.3%)、韓国45,840枚(同108.4%)、ベトナム76,700枚(同63.4%) | 令和3年6月1日 10 10 |
| | | 輸出平均価格(令和5年12月): 357円/枚(前年差△40円、前月差△8円) | 令和5年10月23日 10 2 |
| | | ○ 需 給 動 向 :靴需要の低迷、海外タンナーの製造経費増高、為替円安に加えて、中国の春節(長期休暇)による製造調整等を背景に依然として厳しい展開が続いている。 | • |
| | | 傷・穴あきがあるB級品は海外タンナーからの需要が乏しいため、と畜場は傷等がつかないよう品質管理を徹底する必要がある。 | 5. 食用加工油脂価格 単位:円/k |
| 1. | .油脂等 | ○ 国産食用加工油脂向け価格(1月渡し):牛脂145円/kg(前年差△30円、前月差±0円)、豚脂155円/kg(同△20円、同±0円) | 価格改定年月日 牛脂 豚脂 |
| | • | 牛脂は、一時ほどの大きな緩みは解消されたものの、加工油脂メーカー在庫は各社でバラつきがあるといわれ、全体的には潤沢な状況。 | 令和4年3月1日 155 150 |
| ν | | 豚脂は、加工油脂メーカー側では前年を超えるオーダーには応じられない状況が継続しており、需給はバランスしている。 | 令和4年4月1日 175 170 |
| ン | | ○ マレーシア産パーム油相場(12月): 146円/kg(前年差△3円、前月差△7円) | 令和4年7月1日 195 190 |
| ダ | | 12月生産量は155万トン(前月比113.3%)、輸出量は133万トン(同94.9%)、月末在庫は229万トン(同95.4%)となった。 | 令和5年1月1日 175 175 |
| シー | | 大手ユーザー国の中国需要は不透明感が強いが、季節的な減産期やジョホール州での洪水被害の供給懸念等により今後も底堅い展開が予想される。 | 令和5年4月1日 165 175 |
| グ | | ○ 関 東 飼 料 用 油 脂 (1 月) :124円/kg(前年差△20円、前月差±0円) | 令和5年7月1日 155 165 |
| | | 〇 工 業 用 油 脂 (1 月) : 95円/kg(前年差 \triangle 20円、前月差 \pm 0円) | 令和5年10月1日 145 155 |
| | | ○ UCオイル(ローリー)飼料用の関東標準価格(1月): 123円~126円/kgあたり(前年差△20円、前月差±0円) | |